



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.599 2021.3.31

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は お気軽に **090-2156-3510**

新型コロナの影響でお困りの方へ、新年度も活用できる

# 暮らし、営業の支援制度

## 緊急小口資金・総合支援資金

休業・失業等により収入が減少した世帯に対する生計維持のための特例貸付です。

【貸付額】 緊急小口資金 20万円、総合支援資金は単身月額 15万円（家族は 20万円）  
北区社会福祉協議会 ☎ 3907-9494



## 緊急資金の融資あっせん

新型コロナで事業活動に影響を受けている、中小企業者向けの融資制度です。

【限度額】 1000万円 【期間】 5年以内  
【利率】 1年目 0%、2年目以降 0.4% 以内  
北区産業振興課経営支援係 ☎ 5390-1237



## 設備投資支援事業

新型コロナ感染拡大防止のための設備投資費用、広告媒体作成委託費の補助です。

【補助額】 対象費の2分の1（上限 50万円）  
【対象経費】 改装費、感染防止設備購入費等  
北区産業振興課商工係 ☎ 5390-1235

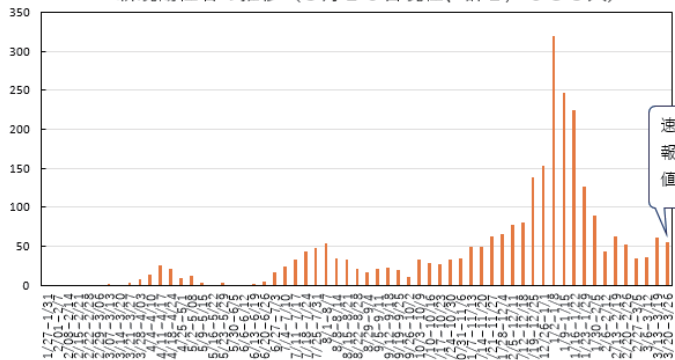


新型コロナウイルスの感染拡大が続く中で、新しい年度を迎えます。生活や事業所の経営にも、引き続き、大きな影響が及んでいきます。新年度も、暮らしや営業を支援する制度の多くが継続して利用できますので、お困りの方は、必要に応じて

活用して下さい。それぞれの制度については簡単にご紹介していますが（囲み参照）、これ以外にも使える制度がありますので、詳しくは、のの山（☎090-2156-3510）まで直接ご連絡下さい。（のの山けん）



新規陽性者の推移（3月26日現在、計2,683人）



北区ホームページ「区内の感染状況」より

## 新型コロナ感染者数が2600人超に

## 北区でもリバウンドの兆候

東京都内では、21日に緊急事態宣言が解除された後も、感染が広がり続けています。北区でも週単位の新規陽性者数が、3月第2週は61人、第3週は55人（速報値）となりました。北区は、「いわゆる『リバウンド』の兆候と考えられ、今後の動向に一層の注意が必要です」と警告しています。（のの山けん）

住まいのない生活保護制度利用者へ

# 住居確保の支援体制を

先の予算特別委員会で、私は、住居を失った状態で生活保護制度の利用を開始した人が、アパート設定に移行するまでの間、人間らしく居住できる環境を整備するように区に求めました。(のの山けん)

住まいがなく、生活に困窮した人が福祉事務所の窓口にご相談に来た場合、区では、東京都が運営する自立支援センターや、生活保護制度の利用を前提に無料低額宿泊所への入居をあっせんしています。

## 劣悪施設かドヤか

無料低額宿泊所は、民間やNPOなどが運営する簡易住宅や宿泊施設で、厚労省は、「一時的な居住の場」と位置づけていますが、その多くが相部屋であり、食費・経費で手元に保護費が残らないなど劣悪な環境から、生活保護を利用したくない理由にもあげられています。

私が、この施設になじまない人にはどう対処しているかと質問すると、区の担当者は、「簡易宿泊所などを案内して

いる」と答弁。簡易宿泊所とは、いわゆる「ドヤ」のことです、いずれにせよ人間らしい居住環境は保障されません。

## 居住支援協議会で 住居支援の検討を

そこで私は、賃貸アパートの空き物件を保有している大家などに、月ぎめや日割りで一時的に部屋を提供してもらうといった支援体制を北区居住支援協議会で検討するよう要請。区の担当者からは、「協議会に提案したい」と、前向きな答弁がありました。



赤羽 ソーシャルコミュニティめぐりや

## 命をつなぐ 無料弁当

テレビ朝日「スーパー」チャンネルが紹介

24日、テレビ朝日「スーパー」チャンネルは、生活に困窮した人のために、赤羽で毎日約40食の無料弁当を配布している「ソーシャルコミュニティめぐりや」の活動を紹介しました。

めぐりやでは昨年、住居を失った人などへおにぎりの配付を行っていましたが、そのうちの一人が年明けに赤羽公園で亡くなってしまったことを契機に、弁当の配付を開始しました。

番組では、無料弁当で命をつなぎ、ホームレスからアパートに入居できた人の喜びの声も紹介されました。(のの山けん)



放映された番組(スーパー)チャンネルより